

税の作文

中学生

熊本県玉名地域振興局長 賞

「税から学んだこと」

三加和中学校

三年

荒木 秀太



「お父さん何か上から流れてきた」

それは、まだ小学校六年生の頃だった。僕は毎年夏になると、家の近くの川で泳いで遊んでいた。

「それは、流れてきた洗剤の泡みたい。」

お父さんの一言に、泳いでいた僕は急いで川から上がった。

うそだろ僕は、そう思っただけで、それ以来僕はこの川には、まったく行っていない。

中学生になって、友達にさそわれても川に行くことはなかったが、あの川の事は気になっていた。

三年生になった今年、お父さんが、

「合併浄化槽ばうちもすつぞ。」

と言った。

僕は、「それ何」

と聞き返した。お父さんは、

「家から出る排水は、きれいにすつとたい」

と言った。よく聞いたら、「一緒にトイレもし直すらしい。そして、合併浄化槽の事をよく聞くと、今まで川に流していた家の生活排水をきれいな水にして、川に流すことをする設備だそう。僕は、

「ばつてん、お金のかかるやつやろ」

と聞いたら、お父さんが、

「それが町からお金の来るとたい。」

と言った。お金というのは町からの補助金のこと、浄化槽をつける家には決まった金額が支払われるらしいのだ。僕は、そのお金はどこから来るのかお父さんに聞いたら、税金からと言った。

税金が、こんな事にも使われている事を知って、僕は、やっぱり税金って大事なんだと思った。浄化槽を付ける事で、川がきれいになるし、僕たちが生活していく上で、環境を良くする為に使われている税金が、たくさんある。もし税金がなかったら、みんなのくらしが不便になってしまう。

ただこの設備をつけるにしても、この和水町では、一軒だけで何十万とかかかってしまう。町全体や国全部となると、年間すごい金額になってしまう。これからは、少子高齢化が進んでいくので、今までのように、税金があつたらだんだんと生活が悪くなっていくのかもしれない。そのために僕たちは、少ない税金でも、くらしやすい社会になるために、考えなければならぬ。税金のおかげで、またあの川で泳ぐことができるんだと思うと、すこくうれしく思ってきた。早くあの川で泳ぎたい。

償却資産とは？

土地や家屋以外の事業用資産で、事業のために用いることができる構築物、機械、器具、工具、備品、船舶等をいい、固定資産税の課税対象となります。家庭用として用いるものは対象になりません。

法人の場合 法人税の所得計算上、その減価償却額が損金に加入されるもの

個人の場合 所得税の所得計算上、その減価償却額が必要経費に算入されるもの

※自動車税及び軽自動車税の課税対象となる自動車等は除かれます。

事業用資産とは？

自己の営む事業のために使用するもの
他の者の事業のために貸し付けて使用するもの
提出期限は平成22年1月31日(日)です。

問い合わせ先

本 庁 税務住民課 固定資産税係(内線515)
総合支所 税務住民課 税務係 (内線753)



三加和中学校
三年
中村 しずく

「ありがとう」救急車

和水町長 賞

「うちのお父さんは救急車で二回運ばれたことがあるとよ。」
とある日母が言いました。

それは私が産まれる前、私の父はコンクリート会社で働いていました。そして、父がミキサーの中を会社の人と二人で掃除していると、突然、誰かが父たちに気づかず、ミキサーのスイッチを入れてしまいました。なので、中にいた私の父ともう一人の人はミキサーに巻き込まれてしまいました。

私の父は必死に叫んで、外にいた人に声が届き、ミキサーは止まりました。しかし、その時はもう遅く、私の父は足を巻き込まれ、骨までぐしゃぐしゃになっている状態でした。急いで会社の人が救急車を呼ばれ、私の母も急いで病院に行つたそうです。私の父は急いで救急車で運ばれ、救急隊の人によって、処置が行われました。私の母はとてもあせつたそうです。父は病院に運ばれ、手術も行いました。そして、手術は成功し、父はリハビリをし、今は普通の生活をしていきます。でも、足には金具が入っています。

今、私の父が周りの人と同じ生活ができているのは、「税のおかげです。私の父が病院まで運ばれる時に乗って行つた救急車はもちろん、みなさんが払っている税金のおかげで、お金を払わなくても乗れたし、病院でうけた手術代の半分以上は税金で払われている」と知り、税金を払っている人全員に、とても感謝をしないといけないと思います。しかも、私の父は同じような事故で二回も救急車に乗っているのです。税金のありがたさを感じました。

「税」にはたくさんの種類があります。例えば、自動車重量税、たばこ税、酒税など、たくさんありますが、私も払っているし、もちろん誰もか買物物の時に払っている「消費税」があります。消費税は買物物の時に五パーセントかけられます。例えば百円の物は、百五十円になるということです。

それから、私が税のありがたさを感じるのには、私たちがタダで学校に通えているということ。しかも、教科書まで無料でもらえるということです。教科書を自分家で払わなければいけないとなると、とてもお金がかかるので大変です。やっぱり、税金を納めることは、私たちの学校生活に、とても役に立ちます。

これから先、何年後かには、私たちも税金を納めるときがきます。そのころには、今五パーセントの税金も、何パーセントか上がるかもしれません。税金を払うのは、とても大変なことだと思いますが、私は絶対に納められる立派な大人になりたいです。



菊水中学校
一年
平野 菜那

「税と生きる」

和水町教育長 賞

弟はけいれんを起こして何度か救急車で運ばれたことがあります。その日は友達と部屋でゲームをしていました。すると、ばあちゃんが来て、「太陽がけいれんを起こしたから病院行つてくるから、留守番しといて!」と、頼まりました。その時は、何があつたのかよくわからずこんらんしている、と、「ピーポーピーポー」と、救急車のサイレンが聞こえて、外に出てみると、弟が母に抱かれて泡をふき、ぐったりしたようす。救急車へ乗りこんでいました。

「もし太陽が死んだらどうしよう。」

と、不安な気持ちでいっぱいでした。一週間ほど入院して、弟が家に帰ってきたときは、本当にほっとしました。その後母に病院のことを聞くと、弟は病院に着いてもけいれんがおさまらず、意識がはつきりせず、死ぬかもしれない状態だったそうです。もし、救急車が来ず病院へ行くのが遅れていたら、死んでいたかもしれないと考えると、ぞつとします。救急車が来て本当によかったと思います。救急車が税によって動いている、と知つたのはその後のことでした。小学六年生のときに税についてのビデオを見せてもらい、税がなかったら、お金を払わないと救急車を利用できないことを初めて知りました。その他にも、税がないと道路が自由に通行できなかつたり、公共施設も利用できなかつたりと、不便でとても暮らしにくいことがわかりました。

もし税金がなくなつたら生きていけないと思います。弟は税があつたおかげで助かりました。これから、そんなことがあると思います。だから税はずっと続けていきたいと思っています。そのために税について勉強して、よく理解しようと思います。

私も大人になって働いたりしたら、所得税などがかかります。昔の私だったら「なんでそんなのがあるんだろう。」と思つていたかもしれません。でも今だったら税についてよくわかつたので、「税のおかげで生きていけるんだ。」という気持ちで税を納められます。みんながそんな風に考えてくれるといいなと思います。

平成21年度 償却資産の申告について

平成21年度の償却資産(固定資産税)の申告についてご案内します。

償却資産の申告につきまして、地方税法383条の規定に基づき、事業用の償却資産を所有されている人が、毎年1月1日現在和水町に所有している償却資産を申告していただくものです。